

〔紛議調停申立書・記入例〕

平成 年 月 日

中国税理士会会長 殿

申立人 ○ ○ ○ ○ 印

紛議調停申立書

申立人 住所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(電話) ○○○○○○○○○○○○○

相手方 住所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
中国税理士会所属税理士
氏名 ○ ○ ○ ○

申立ての趣旨（調停してほしい事項を簡単に書いてください。）

(例) 申立人が相手方に税理士報酬として支払った金〇〇万円のうち、必要経費〇〇万円を控除した残金〇〇万円を相手方は申立人に対し返還せよ、との調停を求める。

申立ての理由（紛争に至るまでの事情を詳しく書いてください。）

- 1 申立人と相手方との関係
- 2 紛争が生じた年月日、原因及びその内容
- 3 調停を求める理由

- 1 個人の申立人は住民票1通を、法人の場合は登記簿謄本1通を添付してください。
- 2 申立書は、証拠書類も含め相手方の数に3を加えた数を提出してください。
- 3 証拠書類には番号を付けてください。
- 4 ご不明の点は、本会事務局総務課（TEL:082-246-0088）にお問い合わせください。

平成 年 月 日

中国税理士会会長 殿

申立人 印

紛議調停申立書

申立人 住所
(電話)

相手方 住所
中国税理士会所属税理士
氏名

申立ての趣旨（調停してほしい事項を簡単に書いてください。）

申立ての理由（紛争に至るまでの事情を詳しく書いてください。）

- 1 申立人と相手方との関係
- 2 紛争が生じた年月日、原因及びその内容
- 3 調停を求める理由

- 1 申立人の住民票又は登記簿謄本1通を添付してください。
- 2 申立書は、証拠書類も含め相手方の数に3を加えた数を提出してください。
- 3 証拠書類には番号を付けてください。
- 4 御不明の点は、本会事務局総務課にお問い合わせください。